

令和6年度 天使の園保育園事業報告書

1 施設の運営

① 令和6年度 職員動向

職種 人数	園 長	保育士勤務別		調理員勤務別		看護師	事務会計	幼稚園教諭
	正勤	正勤	パート	正勤	パート	パート	パート	パート
	1	12	3	1	1	2	1	1
小計	1	15		2		2	1	1
合計	22 名							

② 6年度児童の動向（入園日 毎月1日付 退園日月末）

	進級	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	充足率
新入園児		5	0	0	0	3	1	3	4	1	2	1	0	20	
在園児	57	62	61	61	61	64	64	67	71	71	72	73	73	800	111.1%
退園児		1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	11	15	
5年度		67	66	66	66	67	69	71	72	72	72	72	72	832	117.6%

③ 職員会議他開催状況

名称	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
職員会議		4/19	5/20	6/19	7/16	8/19	9/17	10/23	11/22	12/18	1/23	2/19	3/11	12
ミニ会議		4/23	5/22	6/20	7/17	8/21	9/28	10/25	11/26	12/20	1/27	2/25	3/14	12
各種委員会		危機管理委員会 環境部 地域子育て支援部 園内研修委員会 図書委員会 食育プロジェクト委員会 給食部委員会 衛生管理部 研修委員会												

※今年度、園内での新任職員研修ができなかった。これまでは新任職員を2～3年かけて共に研修してが、仕事の流れも汲み取りながら日々をこなしておられる。

※職員会議を子どもの午睡中にするようになってから、職員の勤務外の負担軽減につながればと考えている。会議中研修報告まではできないので今年は年に数回にわたって月1回の職員研修日に報告書を回覧した。

※今年度は各種部会の活動の振り返りが十分ではなかったが、少しずつ自主的な流れができていように見える。

※子どもの午睡中に数多くの目には見えないところでの業務を消化していることに驚きとともに感謝したい。今年度は職員の積極的な動きが目にとまった。特に大きな行事等に関しては計画的に取り組みスムーズに運営されていた。

※職員会議の前に法人の精神について園長は短い講話に取り組む。会議の短い時間の中で小さいことの積み重ねを経験されることは必要なことと思っている。職員も宗教や思想も異なる中で同じ精神で子どもたちの命にお仕えすることは大変な努力であろうと察する。しかし法人の精神が柱にあることこそが本園の精神の中心にないといけないことも事実であろう。大切なことと思う。創設者の書物や法人から提供されている資料等を踏まえながら十分とは言えないが続けている。

④ 保育活動の実践

保育理念（事業運営方針） 基本（保育）方針 保育目標（0歳児）	キリストの教えに根ざして【法人標語＝一つの心一つの魂】 一人ひとりを大切にする保育＝丁寧に＝ 心身ともに健やかな子ども（健康な体 感性豊かな子ども）	
◎ 一人ひとりが神さまから与えられた「いのち」を大切に育み、身体的個性や養育環境による発達過程を大切にしながら、意欲を持って生活する子どもを育てる保育を目指し人格形成に努める。 ◎ 心身ともに健やかな子どもの発達を目指して、健康な体 感性豊かな生活ができるように努める。 ◎ 十分に養護のゆきとどいた環境のもとに、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を適切に満たし、生命の保持及び情緒の安定を図る。 ◎ 健康、安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を培う。 ◎ 人とかかわりの中で、人に対する愛情と信頼感、そして自主、協調の態度を養い、道徳性の芽生えを培う。 ◎ 自然や社会の事象に興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力を培うと共に、喜んで話したり、聞いたりする態度や豊かな言葉を養う。		
＊上記は0歳児の保育目標であるが5歳児まで、年間を通してそれぞれの目標に向かって保育に取り組んでいる		
1) 季節と行事に応じた体力づくり	1 春：お見知り遠足、園庭散策、自由遊び、基礎体力の訓練、卒園児との交流会 お見知り遠足は熊本市動植物園 2 夏：水・プール遊び、体育遊び、お泊り保育、夏祭り 3 秋：運動会とその練習、敬老の集い、園外保育、秋の遠足、 4 冬：縄跳び大会、マラソン大会、冬の遠足、修園遠足、クリスマスお祝い会 ＊修園遠足は、熊本市博物館プラネタリウム鑑賞	
2) 歌のレッスン 3) ダンスのレッスン 4) 体育教室	毎月 火 1・3 2・4 毎週水曜日	＊歌はレッスン17年を終了 レッソンの効果は絶大である 今年度は3/16 県立劇場において「お花見コンサート」に賛助出演でき、皆様に好評であった。 ＊ダンスのレッスンは講師の先生の都合もあり、今年度で終了となる。今後は講師なしで保育士の方で実施していく。 ＊年長児は年間を通して各種の技能も卒園までには身に付け、健全育成と就学前の準備を実践することが出来ている。
5) 親子参加行事 6) 保育参観	＊親子が十分に健康的に触れ合う場の提供とその機会としたい 【お見知り遠足.夏祭り.運動会.餅つき.クリスマスお祝い会.保育参観等】 ＊新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、保育の透明化の一端として、今年度は「水泳大会」「マラソン大会」時の見学を可能とし保護者の見学者が多かった。 ＊マラソン大会について 2歳児＝運動場2週 3歳児＝運動場2週+庭2周 4歳児＝運動場2周+庭3周 5歳児＝運動場2周+庭4周・・・距離が長くてもしっかりと走り切っていた。 ＊11/13実施。おやつを試食会も行い好評であった ほとんどの保護者が参加されていた。	
7)保護者支援 関係機関との連携	＊相談内容：子どもの健康上の相談 ＊今年度は1家庭の養育状況の確認と保育園での様子確認のため保健所等との連携で今後も継続していく	
8) 個別面談	＊実施日：6/3～6/28（各20分程度） ＊感想：この機会にじっくり話を聞く中で、子育てに悩み、心配されている保護者	

	と関わりを持ち続けることの大切さを感じる。家庭での子どもの様子や親の考え方見方等により保護者の気持ちをよく理解し前向きに子どもの成長を捉え、いい保育が出来たらと考える。	
9) 保護者との連携	※連携手段 ※「保護者の会」との関わり ※諸行事の協力	連絡帳 園便り クラス便り 隔月発行のすくすく便り（保健衛生） 隔月発行の給食便り（食育） 送迎時の個別対応 ※お便りやアンケート等に対して保護者からの反応が少ない。 ※1歳から3歳までの「フッ素塗布」の年間3回分の代金と薬品代を「保護者の会」の会費の中から拠出 4〜5歳児の年間通してのフッ素洗口の代金の半分は会費の中からの拠出金で、残りの半分は《オラブリス洗口用顆粒 11%》液は熊本市からの補助があった。すべての子どもに公平性が図られ健康維持と向上が図られていることはありがたい。（今年度12年目） ・運動会⇒当日のテント張り等の準備、後片付け 当日の駐車場整備は業者の方に委託している。保護者の負担軽減のため。ただし経費は「保護者の会」の会費からの協力。 ・夏祭り⇒行事そのものを「保護者の会」主催 子どもたちに喜んでほしいと、工夫されていた。 ・餅つき⇒1月の寒い中伝統的なやり方で子どもたちと一緒に ついて楽しんでいた。

*年齢が増すごとに虫歯の保有率が高くなっている。保護者に治療を進めるも受け止める保護者も限定的であり期待が持てない部分もある。就学前になって慌てて治療に連れて行かれる方もあったが、虫歯のままでの生活や活動に影響してくるであろうことを考えると、園としてももっと真剣に訴える必要があるかもしれない。子どもたちの心身の健康を保障するためには必要なことと思われる。

12) 宗教教育と園内月目標

月	宗教目標	全 体 目 標		月	宗教目標	全 体 目 標	
4月	復活	感謝	ありがとうの心	10月	天使	親切	優しい親切な心
5月	マリア様	協力	約束を大切にし助け合う心	11月	神への賛美	労働	喜んでお手伝いをする心
6月	イエス様	自制心	我慢する心	12月	主の誕生	献身	人に尽くす心
7月	自然界	尊敬	人を大切に思う心	1月	聖家族	自信・計画	自分で考え選び取る心
8月	平和	自主性	よいことを進んでする心	2月	主の友達	自覚	自分のことを人に伝える強い心
9月	めぐみ	寛容	誰とでも仲良くする心	3月	感謝	希望	卒園・進級を喜んで迎える心

*「神様がいつもともにいてくださる」ことを通して命の大切さを知り、ともに生きていくことの大切さ、集団生活の中で学ぶことの大切さを保育の中で伝える。

*「神様のお話の時間」：園全体として定着してきた。保護者や地域の方々からも「法人（保育園）としての理念 方針」がはっきりしているので安心して預けられるとの評価もある。

*聖歌 祈りが保育の中でスムーズに溶け込めるような雰囲気の日頃の保育の中で大切にしている。

*遊びや何気ない戯れの中でも聖歌を歌ったり聖歌の替え歌を作ったりしている歌が聞こえてくる。神様がいつもともにいてくださることへの信頼とお互いが大切にしよう心が育ってくれたらと願う。

*歌のレッスンによって発声が身についてきているように思う。

*神様のお話の方法：紙芝居 素話 が主であった。週の始めの月曜日の最初の時間を『神様の話の時間』として設定している。

II 安全・危機管理について

*送迎時の駐車場の有効利用については毎度注意を繰り返すといけない。駐車状況が良くない。

駐車場内での立ち話が目立つ。

*安全管理についてのマニュアルは H23 年度に作成済みであり、その都度注意を促すための文書も配布している。

*年度の始めまた途中からも「駐車場の利用に関して」のプリントを配布。お迎えの状況にしても禁止事項が守れなかったり直接注意をしても響かない保護者が何組かあった。注意事項を根気よく伝えたりしている。

*建物の管理 遊具の管理 戸締り 火気戸締り 等々に関しても十分な注意を払い、日誌に記録するなどして努めている。

交通安全指導日誌

月	ひよこ組	りす組	うさぎ組	ぱんだ組	きりん組
4 月					
5 月					
6 月					
7 月					・お泊り保育（カントリーパーク） 徒歩、タクシー、
8 月					
9 月					
10 月	・秋の遠足（渡鹿公園）→徒歩			・秋の遠足（中川鶴公園）→徒歩	
11 月	園外保育（渡鹿公園）→徒歩			・交通安全紙芝居「いいもののいいものみつけた」 園外保育（白川公園）→バス、徒歩	
				・勤労感謝デー（県警機動隊）B→徒歩、（中央消防署）A→徒歩	
					・ゴミ拾いボランティア（渡鹿公園）
12 月					・シルエット劇場（県立劇場）→徒歩 ・クリスマスミサ（帯山教会）→徒歩
1 月					防犯訓練（渡鹿公園）→徒歩
2 月					・修園遠足（熊本博物館・二の丸公園）→バス、市電、徒歩
3 月	・散歩（渡鹿公園）→徒歩	・散歩（渡鹿公園）→徒歩	・散歩（渡鹿公園）→徒歩	・散歩（渡鹿公園）→徒歩	・散歩（渡鹿公園）→徒歩
反省	・未満児で散歩途中抱っこを求める子がいたりした。日頃から体力作りを意識し友達と一緒に歩く楽しさを感じられるようにしていきたい。 ・園外活動の目的地まで歩道を広げずに速やかに歩くよう再度周知していく。				

非常災害対策訓練実施報告

実施日	設定	園児数	職員数	感想・反省・特記事項
4/11	火災 火元：調理室	57/62	17/22	・トイレの換気扇の消し忘れ。 ・調乳室の窓の閉め忘れ。 ・職員が携帯電話を所持し避難する。
4/15	幼年消防クラブ結成式	10/10	22/3	・消防署より3名来園。 ・事前に火災や何の為の式なのか話していたが消防士さんの話中も自由に喋ったりしていた。少しずつ発言していいときと聞く時のメリハリをつけていってほしい。DVD鑑賞は興味を持っていた。
5/9	火災 火元：調理室	57/62	20/22	・サイレンもよく聞こえ何処から出火したか子ども達も理解できており速やかに避難できていた。 ・以上児が遊具を触ったりする子がいた。 ・避難の際、口をハンカなどで抑え真剣に取り組んでいた。
6/28	地震、火災 火元：調理室	54/61	18/22	・各クラステーブルの下に避難するなど地震の際の避難の動きもスムーズであった。 ・火災の避難では靴を履いての避難とゆうこともありうさぎ組は特に時間がかかった。 ・避難訓練後、きりん、ぱんだ、うさぎ組ホールにて地震についての紙芝居を見た。分かりやすく子ども達もよく見ていた。
7/18	火災 火元：調理室	59/61	18/22	・今回は調理室より出火ということでサイレンや笛などは使わず鍋を叩いて音を出して知らせた。何処から火事なのかをよく聞き避難できていた。 ・今回は煙についての話をして子ども達も良く理解しているようであった。
7/30	水難訓練 発生場所：以上児プール	54/61	22/22	・通報訓練 中央消防署より3名来園。 ・以上児プールで子どもが溺れたという設定で訓練を行った。 ・職員同士の連携は取れていたが、他の子ども達をプールから上げるのに時間がかかった。Cグループは人形が見えていたということもあり、あまり危機感を持っておらずその為職員の声も届いていなかった。
8/6	火災 火元：畑の前	64/64	22/22	・以上児が外にいたのでそのまま避難訓練となり早く避難完了となった。 ・りす組のエアコンの消し忘れがあった。りす組は数名異動車で避難した。 ・ヒロセ側での火災も、畑前が安全の為いつものように避難した。
9/4	台風非難訓練	57/64	17/22	・各クラスの非難スムーズにできていた。ぱんだ組の子ども達はチャイムが鳴ったので不審者が来たかと思ひ怖がる子もいた。何処に逃げようかと迷う子もいた。 ・台風時にホールに集まる時には靴は持って行かなくてもいいという事を確認。 ・ホールに集まった後は「台風がやってきた」の紙芝居の読み聞かせをした。

9/27	火災 火元：学園大寮 より出火	55/64	17/22	・午前中の訓練ではあったが、サイレンを聞き非難を始める事が出来ていた。 ・冷房中という事もあり保育室の窓は何処も閉まっており見回りはスムーズだった。冷房の消し忘れが2か所あった。
10/25	火災 火元：調理室 (食事中)	69/72	15/22	・事前に非難の仕方(箸を置いて行動)を伝えていたので食事中でもスムーズに早く非難できていた。 ・扇風機の消し忘れあり。 ・スピーカーの音が出ず大声を出し笛を吹いた。
11/8	火災 火元：修道院 (通報訓練)	65/71	18/22	・消防署より3名来園 ・火災を各クラスに伝達する事と通報をすべて一人で行ったができれば分担して行ったほうが良いとの事だった。 ・きりん組が楽器の練習をしており、サイレンと声が届いていなかった。 ・「おかしも」について消火器の使い方を指導してもらい、きりん組の子数名と職員、消火器を使う練習をした。
12/19	火災 火元：外の倉庫	65/71	14/22	・午後のおやつ後の訓練であったが落ち着いて非難する事ができた。 ・サイレンの音を素早く聞き職員同士確認し合い、避難誘導を行った。 ・子ども達にも保育者の話をしっかり聞くよう再度話をした。 ・サイレンが一度鳴ったがその後鳴らず大きな声を出して伝えた。
1/28	熊本市で地震火元： 調理室	65/72	12/22	・地震後の火災なのでなるべく靴を履いてから避難したが良いが未満児は靴を履いていたら時間がかかり逃げ遅れてしまうのでそのまま非難することを優先した。 ・スピーカーの調子が悪く、サイレンを鳴らさずに火事発生を伝達したが、各クラススムーズに伝達できた。 ・りす組の加湿器がついていたがその他はエアコン、電気などの消し忘れなく非難できた。
2/17	火災 火元：公務員住宅	67/73	12/22	・サイレンの音とメガホンを見てパニックのようになって走る子がいた。走らないように声掛けしても聞くことなく走って外へ出て行ってしまった。全員集まったところで「おかしも」の約束をした。よく分かっていたいきりん組は小さいクラスに知らせてくれていた。 ・トイレ等は窓が開いているので閉めて避難する。
3/13	幼年消防クラブ修了式	10/11	3/22	・何のための消防クラブなのか改めて話をしていたので約束事を口にしていた。レスキュー車も見せてもらい嬉しそうに子どもたちからも質問したりしていた。人を助けるという事に対して興味をもっていた。 ・中央消防署より3名来園。
3/26	火災 火元：職員室	61/73	16/22	・以上児クラス以外外に出ていたため、職員同士で火事を知らせた。避難はスムーズにできていた。避難後に近くの遊具で遊ぶ子が数名居たので訓練を真剣にする大切さを個別に伝えた。
備考	初期消火は基本調理師が行っているが、火元が調理室から遠い場合は近くの職員が行うようにする。			

反省	・非難の際、各クラス担任が携帯を持参するようにした。難しい時もあったが引き続き意識しながら避難する。 ・サイレンの音だけではなく様々な手段方法で避難指示を出せるようにし子ども達にも非難の際は緊張感を持つようにする。 ・水難訓練を行う日程はプールが始まって早い段階にする。 ・コンセントのプラグの緩みやゴミが入っていないか確認するよう周知する。
----	--

防犯訓練

月	設定	ねらい	幼児の活動	反省・改善点・特記事項
5/21	・玄関から園庭に侵入 ・不審者かどうか不明	・緊急時の笛の使い方 ・役割分担と内容確認 ・不審者かどうかの確認の仕方	・保育者の笛の指示を聞き、避難。 ・ホールへ2次避難。	・未満児も殆ど泣く子もなくスムーズだった。 ・靴を履いたままホールへ避難するという事を周知していく。
7/31	・玄関から室内に侵入。午睡時の対応の仕方。	・午睡時の対応の仕方 ・不審者の侵入防止の実際と退去のさせ方。	・放送後職員の指示を聞く。 ・職員の指示を聞き静かに待機する。	・職員は放送を聞き素早い対応ができていた。 ・カーテン、鍵の閉め忘れ等なくしっかりと行う事ができた。 ・未満児クラスの対応が早かった。
9/18	・園庭で遊んでいる時の不審者の対応。 ・子どもに近づき声をかける。	・職員間の連携の取り方。 ・避難誘導。 - 不審者から子どもを守るための防御 ・「いかのおすし」の周知	・不審者から離れ、身を守る。 ・保育士に不審者の存在を知らせる。 ・保育士の指示に従って避難する。	・不審者に気づき職員に知らせる子もいれば声掛けに答えてしまう子がいた。 ・きりん組のドアが開いていたため素早く鍵やカーテンを閉めることを周知する。
11/19	・不審者が裏門からホールに侵入。 ・避難時怪我人が出た。	・不審者隔離の方法。 ・負傷者の対応。	・緊急事態発生時の避難訓練 ・安全な場所で静かに待つ。	・各クラス静かに待機する事ができていた。 ・りす組の職員が負傷。職員間で連携しながら落ち着いて対応していくようにする。ひよこ組より応援に入る。
1/29	・園外保育時の不審者対応。	・園外保育時の不審者への対応。 ・地域との連携。	・すぐに不審者から離れ、職員の指示に従う。 ・子ども避難の家へ駆けこむ。	・慌てすぎてシーソーから降りられない子がいた。保育者は子どもを落ち着かせ避難させる。 ・恐怖心から道路に飛び出しそうになった子がいたため保育者の傍に行くように周知する。
3/13	・戸外遊び時園の職員駐車場より侵入。 ・手には凶器。	・笛の合図で知らせる。 ・不審者から子どもを守るための避難の仕方。	・笛の合図で保育者のそば、部屋へ避難する。 ・2次避難でホールへ移動する。	・園庭で遊んでいた子は不審者を見たがあまり恐怖感がなく保育者の笛に気づき非難したのもう少し危機感を持つようにする。
反省	・不審者に気付かないという子がいたので日頃から具体的に伝えていくようにする。紙芝居など活用しながら色々なパターンを想定して危機感が持てるようにしていきたい。			

安全点検状況 ①遊具

点検日	破損箇所	対応
4/26	・木のアスレチックの登るところ（1 番左側、上から 2 段目）のネジが緩んでおり少しぐらつく。 ・小人の滑り台のカウンターテーブル上の屋根（赤色のところ）のネジが片方外れており触るとぐらつく。	・業者に依頼し対応済み。 ・業者に依頼し対応済み。
9/30	・ジャングルジムの塗装がずいぶん剥がれている。	・対応待ち。

②施設 設備

点検日	破損場所	対応
4/26	・網戸の網が外れている。	・しっかりとはめ直し対応済み。
5/28	・うさぎ組の棚のネジが緩くなっている。	・ネジをしっかりとはめ対応済み。
7/30	・ホールの床の釘が少しだけでいた。 ・ぱんだ組の古い靴箱のネームプレートの釘が出ていた。	・対応済み。 ・対応済み。
8/28	・きりん、ぱんだ組の網戸の網がはずれてた。	・しっかりとはめ直し対応済み。
9/30	・うさぎ組一番左の棚のネジが緩んでいた。	・対応済み。
10/30	・ひよこ組テラス側柵のささくれあり。 ・0 歳児歩行器階段ネジ 1 か所無い。	・対応済み。 ・対応済み。
11/29	・きりん組前のテラスの板が少し破損している。	・テープで補修。
2/28	・子ども用トイレ便座の固定具が取れているため少しグラグラしている。	・対応済み。
3/28	・きりん、ぱんだ組の出入りロストッパーのゴムが下がっていたため音が出ていた。	・業者に依頼し対応済み。

ヒヤリハット

月	月日	年齢	性別	内容					
4月		5歳児男児	その他	・戸外遊び中に本児の姿が見えなくなり、職員が園中を搜索。花壇の隅で草むらに隠れて遊んでいるところを発見した。					
7月		4歳児	誤飲	製作活動にてシャボン玉液を使用中、ストローで吹く所を誤って吸ってしまい少量口に入ってしまった。					
11月		0歳児	転倒	歩行階段でつかまり立ちをしている時に転倒し、口をぶつけて上唇の筋から出血があった。					
12月		3歳児	殴打	戸外遊び中に年長児が走っており、本児の姿に気づいていながらも止まることが出来ずにぶつかった。本児は目の前の滑り台で鼻を打ち、鼻筋が腫れて出血もした。					
12月		1歳児	転倒	クラス前の中庭で活動中、唐突に転倒し、職員用出入口の段差で前歯を打った。歯茎から出血した。					
3月		5歳児	その他	砂場で片づけをしている時に、他児が扱っていた砂が本児にかかってしまい大量の砂が目に入った。					
R6年度		種目別							
		誤飲	1	殴打	1	アレルギー	0		
		切り傷	0	転倒	2				
		転落	0	挟まり	0				
		衝突	0	擦り傷	0	その他	2	打撲	0

Ⅲ 意見要望等に関する受付結果報告

日	内 容	検 討 結 果
6.10	・連絡帳において、こども同士のトラブルから、いじめられているのではないかととの相談がある。	クラス担任の方から、それぞれの話を聞き子ども同士の思いを代弁し落ち着いた。互いの保護者の方にも現状と内容を伝え、それぞれに親子でも話をして頂き、今後も様子を見ながら、担任の方で介入し、報告させて頂くことをお伝えした。

Ⅳ 絵本貸し出し利用状況

月	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週	計
4						0
5		31	28	36	41	136
6	42	37	37	36		152
7	39	29	27	42		137
8	36	35	15	33		119
9				21		21
10	18	22	8		37	85
11	27	41	26			94
12			29			29
1		42	41	40	48	171
2	35	32	30	42		139
3	2月27日で今年度の貸し出しは終了					0
合計	197	269	241	250	126	1083

・過去との比較

年度	貸し出し日数	年間貸し出し数	1回平均
令和4年度	0日	0冊	0冊
令和5年度	29日	891冊	30冊
令和6年度	33日	1083冊	32冊

年度	年間貸し出し冊数	絵本登録冊数	紙芝居登録冊数
令和4年度	0冊	2538冊	718冊
令和5年度	891冊	2556冊	764冊
令和6年度	1083冊	2610冊	769冊

《反省》

- ・図書便りを1回しか発行できなかった。新入園児も入ってくるため、図書室の利用ができることを知らせるためにも年に2回は発行できるようにしたい。
- ・図書管理システムのバージョンアップを行ったが、たまにうまく動かないことがあり、貸し出しの日にも影響があった。改めて確認をしていきたい。
- ・貸出日を忘れており、貸し出しをしなかった日が1日あった。今後ないように気をつけていきたい。
- ・新しい絵本の登録が追いつかずなかなか整理ができなかったため、係の職員で協力して速やかに整理ができるようにしたい。

V 健康管理の実施状況

1) 月別受診者数 内科健診結果報告

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0/62	61/61	0/61	0/60	3/63	0/64	3/67	64/70	1/70	2/71	1/72	0/72

2) 受診結果内容

R6.5.15(水)

ひよこ組 (0歳児)	在籍なし
りす組 (1歳児)	全員異常なし (欠席者：3名)
うさぎ組 (2歳児)	鳥居…皮疹 (欠席者：4名)
ぱんだ組C (3歳児)	全員異常なし (欠席者：4名)
ぱんだ組B (4歳児)	・K…ドライスキン不変フォロー ・N…皮疹 (欠席者：1名)
きりん組 (5歳児)	・F…側弯症不変フォロー (欠席者：2名)

欠席者・途中入園者（後日受診）

- ・全員異常なし

R6.11.12(火)

ひよこ組 (0歳児)	全員異常なし
りす組 (1歳児)	全員異常なし (欠席者：1名)
うさぎ組 (2歳児)	T…皮疹 Ta…乾燥気味 (欠席者：1名)
ぱんだ組C (3歳児)	全員異常なし (欠席者：2名)

ばんだ組B (4歳児)	N…皮疹 (欠席者：1名)
きりん組 (5歳児)	F…側弯症不変フォロー T…両側扁桃腺肥大 (欠席者：1名)

欠席者・途中入園者（後日受診）

・全員異常なし

※身体測定・・・全園児毎月 身長 体重測定（カウプ指数・・・肥満度指数別表掲載）

3) 蟻虫検査

採取日・・・6.5.8～9	検査日	全園児（一）
検査費用・・・一人 121 円	保護者負担	
検査目的・・・プール及び水遊びを行うため。		
検査会社・・・パソラボ 熊本市		
*検査及び費用に関してはH29年度より園の選択に任されている。以前は必須であった。		

4) 口腔衛生

指導医師	嘱託歯科：よしざき歯科医院	場所：園より徒歩3～4分程度の位置
フッ素塗布	対象児：1歳児～3歳児 年3回 費用：全面的に保護者の会負担	薬品代：26年度途中までは園負担 それ以降は保護者の会負担
フッ素洗口	初回はH15.11.10開始	対象児：4歳児～5歳児 23名 月～金曜日励行
評価	目に見えて効果を論ずるところまではないと思うが、今後も続けたい。 虫歯に罹患した子どもの治療に保護者の方も積極的であってほしいと思う。依然と比較すると罹患した児童とその本数も減っているように思うが取り組みとしてはもう少し力不足を感じる。	

5) 歯科検診受診数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0/62	0/61	61/61	0/60	0/63	4/64	4/67	3/70	2/70	2/71	1/72	0/72

R6. 6. 13(水)

ひよこ組 (0歳児)	全員異常なし (欠席者なし)
りす組 (1歳児)	全員異常なし (欠席者：1名)
うさぎ組 (2歳児)	全員異常なし (欠席者：1名)

ぱんだ組C (3歳児)	・M…虫歯上4本、Y…上2本 (欠席者なし)
ぱんだ組B (4歳児)	・T…上2本、Y…下2本、M…上2本・下2本 (欠席者なし)
きりん組 (5歳児)	・F…サホライド上2本 (欠席者：1名)

欠席者・途中入園者（後日受診）

・欠席者、途中入園者後日受診し、全員異常なし

3歳以上児の 虫歯保有者数	率 \ 年度	6年度	5年度	4年度
	被保険者数	38	40	39
	虫歯保有者数	5	6	11
	虫歯保有者率	13.1%	15%	28.2%

令和6年度 園内預かり投薬状況

月	ひよこ組	りす組	うさぎ組	ぱんだ組	きりん組	計
4		3		1	1	5
5		2		1		3
6		2	2	1	3	8
7						0
8						0
9						0
10			1	2		3
11					1	1
12		1		2		3
1	1	3	1	2		7
2		3		1	1	5
3			6	1	1	8
計	1	14	10	11	7	43

目的と主旨＝保護者の自己診断による受診拒否と集団生活による感染防止

＊当園の「運営管理規定」第24条保健衛生管理規定に従い(…環境衛生の保存に心がけ、英知識の普及、伝染及び伝染性疾患の感染防止を行い、入園児の保健衛生について…実施しなければならない)のもと感染性の疾患が明らかになった園児に対して、自宅療養を指導し、当園の際には登園許可書の提出を求めている。第21条(同上)子ども又は子どもの同居家族に伝染病の発生により、他の子どもに感染する恐れがあると園長が認めた時は休園を命じることができる。

令和6年度 登園許可書提出状況

病名	ひよこ組	りす組	うさぎ組	ぱんだ組	きりん組	計
胃腸炎						0
流行性結膜炎			2			2
突発性発疹症		2				2
溶連菌感染症		1	1	4	2	8
インフルエンザ A			3			3
インフルエンザ B			1			1
水痘		3	2	3	1	9
急性気管支炎		1				1
アデノウイルス						0
伝染性紅斑						0
手足口病	1	2		1	1	5
ヘルパンギーナ		1				1
RS ウイルス感染症						0
ヒトメタニューモウイルス感染症	1					1
咽頭結膜熱(プール熱)						0
おたふくかぜ						0
急性咽頭炎						0
ウイルス性発疹症						0
コロナウイルス						0
計	2	10	9	8	4	33

◎一人が感染してしまうと一気に感染が広がったように感じる。保護者への早めの周知が感染予防にもつながるのではないかと思います。

健康連絡表

	ひよこ	りす	うさぎ	ぱんだ	きりん	計
発熱	14	31	24	42	11	122
発疹	1	1	1	4	1	8
下痢		1	2			3
顎の打撲、腫れ						
咳				1		1
嘔吐	3	1	1	3		8
頭痛				2		2
アレルギー症状		1				1
目の腫れ				1		1
その他			1		3	4
計	18	35	29	95	14	

- ・発熱が例年と比べてかなり多かった。
- ・皮膚トラブルが今年は目立っていたように思う。それにより塗り薬を持ってくる家庭が増えてきている。

保険日誌

日時 性別 年齢	事故の場所と状況と結果	応急処置の内容	保護者への連絡・報告
6. 6. 11 (火) 女兒 (4 歳 10 か月)	保育室にて他児の椅子に足を引っかけてしまいそのまま前方に転倒した。右手首 (内側) を窓枠で打つ。	氷で冷却。	転倒して右手首を打ち腫れがなかなか落ち着かないので病院を受診しても良いかを尋ねる。 手首には異常がない為様子を見ることを伝える。
6. 6. 19(水) 男児 (2 歳 5 か月)	築山から室内に戻る際、走って移動しており熊のロッククライミングの近くで躓き転倒。ロッククライミングの足置きにぶつかり、左臉を切ってしまう。	ガーゼを当てて止血する。	戸外から室内に戻る際木登りロッククライミングの手前で躓きクライミングの足置きで、左臉を打ち切っているため、病院を受診しようと思っていることを伝える。 受診後…ひとまず縫わずに様子を見て明日再度受診し、傷の状態を見て縫うか判断されるとの事であったと伝える。(3日後再診時に縫われる。)
6.7.24 (火) 男児 (2 歳 9 か月)	戸外のジャングルジムで遊んでおり、ジャングルジムの下を歩いていたが棒につまずいて転倒し、鉄の棒のところで額を打ち、額に大きなたんこぶと擦り傷ができていた。	流水で冷やす。	室内にて椅子を両手で抱えかたづけていた際に転倒し、椅子と床の間に左手のひらを挟んでしまう。内出血して腫れているため、病院を受診しようと思っていることを伝える。受診後も連絡を入れ、打撲とのことで様子を見るとのことと現在の状況も伝える。
6.11.25 (月) 男児 (3 歳 4 か月)	登園時に母親に手を引っぱられ保育士のところに来てその後から右腕を痛がる。	三角巾で固定する。	お母さんと別れた後から右腕を痛がっているため、病院を受診しようと思う事を伝える。右肘の脱臼であった事を報告する。
6.11.27 (水) 男児 (10 か月)	保育室の歩行階段につかまり立ちをしていて転倒。上唇のすじから出血し泣く。	口を洗い出血箇所の確認をする。	歩行階段でつかまり立ちをしている時に転倒して口をぶつけて出血しているため病院を受診しようと思っていることを伝える。(上唇のすじ切り傷)
6.12.6 (金) 女兒 (4 歳 7 か月)	他児が走り回っており、止まり切れずに本児にぶつかり小人の滑り台にぶつかる。	鼻を抑え止血する。	朝の外遊びの時間に他児とぶつかり目の前の小人の滑り台に鼻と上唇をぶつけ、骨は折れていないようですが、少し紫色になっている為病院を受診しようと思っていると伝える。 (鼻、上唇打撲)
7.3.26 (水) 女兒 (6 歳 3 か月)	砂場の片付け中、他児が払った砂が目に入った。	水で砂を洗い流す。	砂場の片付け中、他児が払った砂が目に入り水で流したが、気になるので眼科を受診しようと思うと伝える。目はきれいにして頂き、検査等実施し後日再診となる。後日、異常なしとの事であった。

- ・昨年と比べ、怪我や事故等の受診が増えた。
- ・今年度は環境整備というよりは不注意による怪我が目立ってしまったため日頃から遊びの中での注意点等を伝え続けることを意識していけたらと思う。

「すくすく便り」

号数	発行月	内容	号数	発行月	内容
97号	5月	新年度 体調に気を付けて 過ごしましょう	100号	11月	風邪をひかないためには 何をする？
98号	7月	夏の肌トラブルのケア	101号	1月	子どもの皮膚を守るには
99号	9月	救急箱のチェック していますか？	102号	3月	子どもの「花粉症」について

- ・今年度はその月に気になった点や、季節に沿ったことをピックアップし、内容を絞って詳しく書いた。
- ・風邪や体調不良等の症状が出た場合に家庭でも迅速に対応できるよう、分かりやすく対策や注意点をまとめた。
- ・日頃保護者からの相談や連絡帳でのやり取りで気になる点や内容を、取り入れる月もあった。

食育便り＝R6年度のテーマは「食習慣」

号数	発行月	内容	号数	発行月	内容
91号	4月	春の旬について	94号	10月	朝ごはんについて
92号	6月	食事のマナーについて	95号	12月	冬至について
93号	8月	食中毒予防について	96号	2月	丈夫な体づくりについて

VI給食および食育活動

① 年 長 児 ク ッ キ ン グ	月日	内容	感想及び課題
	7/19	お泊り保育 カレー作り (人参 玉ねぎ ジャが芋)	・お泊り保育でテンション上がっていたが、比較的話をしっかりと聞き、猫の手ということを意識していたが、いざ切るとなると忘れる子もいた。
	10/30	サンドイッチ作り (食パンにジャムやマーガリンを塗り好みの大きさに切る)	・おやつのカッキングが初めてでとても静かに話を聞き、包丁、マーガリンを塗るのも丁寧だった。
	11/20	フルーツヨーグルト (果物を食べやすい大きさに切り、ヨーグルトと和える)	・フルーツを丁寧切り、それぞれ好きな大きさに切って盛り付けも考えていた。いつもよりフルーツも多めで嬉しそうだった。
	1/21	三色団子 (三色それぞれの団子を丸め、熱湯の中に入れ、浮いた物から取り上げる)	・団子を練るのも興味津々でしっかり見ていた。 ・お湯に団子を入れるのが少々怖がっていたが、掬うのも2.3個一緒に取ったりする姿があった。
	2/18	ホットケーキ (生地を作り、ホットプレート	・ホットケーキを裏返すのが難しそうだったが、意欲的に取り組んでいた。じっと待つ時間が長く

		で焼き、ひっくり返す)	て眠たそうにする子もいた。
	3/5.6	クッキー作り (生地を作り、好みの型で抜き、飾りつけをする)	・生地作りでは、粉に材料を混ぜ、硬いのを力入れて混ぜていた。 ・型抜きも型で喧嘩したりもせず、譲り合って使い、落としたりもしないで丁寧に持って、順番も守れていた。

② 全体クッキング	月	内容	感想及び課題
	5月	グリンピースの皮むき	・誕生会で食べるグリンピースの皮むきを全クラスで実施する。小さい子たちは、剥くのが難しかったり、口に入れようとしたりするが興味津々に触れていた。以上児は、集中して皮を剥き、楽しんでおり、誕生会のメニューになることを喜んでいて。
	7月	スイカの収穫・スイカ割り	・大きくなったスイカをみんな喜んでいて、未満児、以上児と別れてスイカ割りをする。未満児は優しく叩いていて、音を楽しんでいた。以上児は、しっかり叩いて割ろうと白熱していて、割れたことをみんなで喜んでいた。
	1月	団子汁会	・みんなで団子を丸め、給食で出ることを楽しみにしていた。未満児は感触を楽しみ、以上児は、型作るのを楽しめており、以上児は、立食を喜んでいて。
	2月	焼き芋会	・小さい子も大きい子も炎に興味津々でよく見に来る。いつも以上にもりもり食べて、よくお代わりをしていた。

③ バイキング	クラス (年齢)	実施月	感想
	A (5歳児)	4月 6月 9月 11月 1月	・今年度もしゃもじ、トングの使い方を伝えながら取り組むが、なかなか身に付かなかった。 ・少しずつ自分の食べられる量を考えて、入れる姿もある。 ・みんなで一緒に食べる中で色んな食材に親しみ、楽しんで食事していた。
	B (4歳児)	5月 7月 10月 12月 2月	
	C (3歳児)	2月	
	以上児合同	8月 3月	

④ 新メニュー

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
品数	2	3	2	1	2	4	2	5	2	2	3	2
感想	・今年度も昨年度に続き汁物を多めにメニューに取り入れ、季節の野菜を取り入れつつ新しいメニューでも食べやすいように工夫して取り入れてみた。野菜が苦手な子や食が細い子が増えてきているので、食べやすいように工夫しつつ「これは食べられる！」と自信につながるよう取り入れてみた。2年間続けてきた結果、汁物については以前のような苦手意識がある子が少なくなり、年長児の3月のリクエストメニューでたくさんいろいろな種類の汁ものがリクエストされるようになった。が、まだ苦手意識のある子が多いので続けるようにする。野菜に関しては、途中入園した子は苦手な子が多く、在園児は慣れてきていて新メニューでなければ、大体食べられるようになった。おやつは新しいメニューでもよく食べてくれていたので良かった。											

⑤ 手作りおやつへの取り組み

幼児期は消化吸収能力も未発達のため、成長や運動に見合った栄養を取ることが出来ない。そのため、おやつはこうした栄養を補給するために提供している。おやつ時には子どもの苦手な野菜などあまり好んで食べない食材を好みのおやつに入れて摂取するように工夫した。おやつは昔ながらのおやつを取り入れつつ、季節感の出るようなものにした。また甘いものだけではなく、おにぎりや団子など腹持ちの良いものも取り入れた。

⑥ 菜園活動

プランター	夏	冬
ひよこ組（0歳児）	ミニトマト	
りす組（1歳児）	ミニトマト	
うさぎ組（2歳児）	オクラ、トマト、ナス	
ぱんだ組（3～4歳児）	きゅうり、ピーマン、さつまいも	
きりん組（5歳児）	枝豆、トマト	
畑	すいか	玉ねぎ

感想

・各クラスで子どもたちと話し合っ、決め、子どもたちと一緒に植えて、育てていく。
土の感触を感じつつ、苗を埋め、水をあげたりする中で成長を楽しみ、収穫を喜んでいた。収穫後、そのまま食べたり、みんなで調理をしたりして嬉しそうに食べ、食への関心につながっていた。自分たちで育てて収穫した野菜が給食やおやつで出たりすると苦手でも食べることを楽しみにし、採れたての味を楽しんだ。土の感触を楽しみつつ、苗を見せながら野菜の名前を伝え、植え方なども実際に見せながら子どもたちにプランターや畑に植えてもらった。自分たちで育てるという気持ちが持てるように取り組んだ。・色々な食材に触れ、食材の形・香りなどを知り、給食や食材に興味を持つように努めた。・心身の発達の糧にある乳幼児にとって、食生活は貴重な意味を持つ。食に関するかわりを高め、家庭的な雰囲気作りや喜び、感謝を持って食事が摂れるように努めた。・季節に応じた旬の野菜を使い、行事食、郷土料理を取り入れ変化にとんだ給食であるように工夫した。・手作りおやつやクッキング保育によって素材に触れ食べ物に親しみを持つようにしながら、食事マナー等の食習慣を身につけ、健康な体作りを図った。

⑦ カウプ指数（肥満度指数） 6年度

クラス (年齢)	1学期平均（5月）			2学期平均（11月）			3学期平均（3月）			平均 指数
	身長 c m	体重 K g	指数	身長 c m	体重 K g	指数	身長 c m	体重 K g	指数	
ひよこ組 (0歳)				74.0	10.3	18	80.3	11.5	17	18
りす組 (1歳)	82.7	11.4	16	87.9	12.8	16	93.3	13.9	16	16
うさぎ組 (2歳)	92.3	13.6	16	95.9	15.3	16	98.2	15.5	16	16
ぱんだ組 (3歳)	99.0	15.2	16	100.8	16.9	16	106.8	18.4	16	16
ぱんだ組 (4歳)	106.3	18.2	16	109.9	19.3	15	112.3	19.9	15	15
きりん組 (5歳)	113.2	20.1	16	116.4	21.2	16	119.0	22.2	16	16
平均	16			16			16			16

評価の基準	1 3未満 やせすぎ 1 9から 22 太り気味	1 3～15 やせ気味 22 以上 太りすぎ	1 5～19 標準 30 以上 肥満
感想	・未満児は後半に体の動きが活発に動かすことが出来るようになるため指数が減っていき、以上児は体を動かすことにより食事の食べ込みなどが出来るようになるため指数が増えた。 が近年、やせ気味の子が増えてきており、新たに家庭での食生活の見直しが必要になってきているように感じる。以上児はやせ気味の子と太り気味の子がいて、どちらも偏食気味な子が家庭で野菜をあまり食べず好きなものを好きなだけ食べる傾向にある。食生活については食育だよりで発信しているが、食についての関心が薄いように感じる。興味を持ってもらえるように取り組みを考えないといけないと思ったので、連絡帳に食についての悩みがあった場合は食育だよりで発信するようにした。 ・秋の運動会などの行事等で体を動かすので体力作りに合うような献立を目指して提供した。 ・肥満指数は平均では標準になっているが、最近をよく食べる子と食べない子の差が出てきています。食事量に関しては各クラスで個人の食べこめる量があるので調節している。		

⑧ 食育活動（絵本 紙芝居 人形劇 カルタ）

絵本	紙芝居	人形劇・カルタ パネルシアター・お話
・はるやさいのはるやすみ ・なつやさいのなつやすみ ・おやさいのパーティーおおさわぎ	・きこえたね、いただきます ・ふらふらふーちゃん - おたすけメニュー ・みんなでげんき - ななくさがゆ ・はやねはやおきあさごはん ・おいしいあじランドにようこそ ・みかんのはなし ・ひみつの赤いジュース ・なぜ節分に豆まきをするの？	・ピーマンマンの人形劇 ・食育ジャンボカルタ ・食育カルタ ・おべんとう ・配膳の仕方 ・よふかし大魔王 ・ななくさがゆ
	感想 ・各クラスで年齢に応じた読み聞かせをし、食への関心を高めていた。 ・以上児においては、食材の関心、味付けの調味料についても話したり、質問したりしていた。しっかりごちそうさまでした。いただきます。の挨拶、お祈りも習慣づいてきている。	

VII 保護者の会主催行事・保護者支援事業の状況

1) 地域活動事業

	内 容
① 子育て支援事業 *エンゼルキッズ	・「エンゼルキッズ」への職員派遣と場所提供 ・中央保健福祉センター 校区民生委員 校区主任児童委員 校区内4か所保育園
② 子育てマップの会開催	託麻原校区コミュニティセンターにて開催 必要に応じて職員を派遣
③ 子育ての集い開催 *主 催 *協 力 *開催日と場所	主催⇒託麻原小校区社会福祉協議会 校区民生児童委員協議会 協力⇒熊本中央保健福祉センター 託麻原小校区内4保育園
④ 園庭解放・・・ 園見学・・・	月～金. 午前中解放 ※年間通しての見学の際に遊んでいかれる。 (新規申し込み者は希望園を見学することを行政から進められている)
⑤ 夏祭り 7/27 (土) (保護者の会主催)	保護者の会主催で準備等され在園児のみではなく、卒園児も参加して行われ喜んでおられた。
⑥ 運動会 10/20 (日)	* 19日(土)が雨天であった為翌日に延期したが、保護者の協力は大きく、テント張り 設営片付け等の協力を得る。無事終えることができた * 駐車場整理のため警備員を配置。経費は保護者の会が負担。警備員を採用することで保護者の方も安心して子どもたちの演技を見学したり一緒に楽しんだりできるようになった。
⑦ クリスマスお祝い会 12/9 (土)	・神様の話は帯山教会の主任神父様に来て頂く。・サンタさん トナカイさんは保護者の方に依頼。・職員手作りのケーキを子どもたち全員に用意(材料費は保護者の会負担)・子どもに対する保護者の期待が大きく、日頃の保育の見せ所という感じさえするが、神の愛の福音を伝える良い機会になっている。・子ども達の発表もよくできていたし、職員の指導の大きさご苦労がよくわかるお祝い会であった。子ども達の成長に涙する保護者の方もいた。
⑨ 拡大会議 5/15 (水) コミュニティセンター	・校区社協主催 校区社協長 校区14町内会代表自治会長 校区老人会会長 託麻原小学校 帯山中学校 校内4カ園保育所

2) 世代間交流事業

敬老の集い 9/13 (金)	・在園児の祖父母が対象 1世帯につき2名までと制限し久しぶりに開催。
高齢者の集い 9/19 (木)	・地域の高齢者との交流会 (4つの町内会の高齢者の訪問)

3) 早朝・延長保育事業実施状況

(早朝保育時間 7:00～8:00 延長保育時間 18:00～19:00)

実施年月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計(名)
5年度 保育日数	24	24	26	25	26	24	26	24	24	23	23	25	294
6年度 保育日数	25	24	25	26	26	23	26	24	24	23	22	25	293
5年度 早朝	216	282	281	257	246	279	293	274	276	228	228	278	3.138
6年度 早朝	283	265	230	262	212	229	260	237	245	256	228	289	2.996
5年度 延長	141	167	167	152	137	170	141	133	165	143	145	172	1.833
6年度 延長	141	137	124	156	91	131	136	146	130	138	110	128	1.568

比 較	年間総数 (名)	月平均 (名)	一日平均 (名)
5年度早朝	3138	261.5	10.6
6年早朝	2996	181.6	7.4
5年度延長	1833	152.7	6.2
6年延長	1568	130.6	5.4

*早朝保育：7:00開園 早出の職員は6:50出勤 一月に2～3回 1日70分の早出勤務 その後は普通勤務となる。

*延長保育：平成22年度途中より職員の超過勤務の軽減のため、最後の迎え後の10分を加算して超過勤務時間とみなしている。

*延長保育利用料（標準時間）として平成20年度後半より18:00から18:30までを200円徴収し 18:30を過ぎると100円加算して徴収している。短時間保育の方々は8:45～4:45を設定している短時間保育の方も年間4～6人程度は留用があつている。

*職員は1月に2～3回の居残りがあり早朝 延長合わせて平均4～5回の回数でローテーションを組んでいる。

VIII 職員研修

研修区分 主催者	研 修 内 容	人数	研 修 内 容	人数
法人	法人労務管理研修会(オンライン) 法人新任職員研修会 法人幹部職員研修会	2 2 3		
カトリック 関係	福岡教区熊本地区職員研修会	2		
保育園連盟	主任保育園長士研修会 給食部会合同研修会 食育推進ネットワーク研修会 看護師等 園長・主任保育士研修会 就学前人権教育研修会	1 2 1 1 1 1	中堅保育者研修会 保育を考える研修会(オンデマンド)	1 2
保育 幼稚園課	乳児保育研修会 給食説明会(オンライン) 園長研修会 食品衛生研修会 食育推進地域研修会 人権保育教育研修会 小学校との連結学習会 保健衛生研修会 栄養管理・調理師研修会 食育推進ネットワーク研修会 食育推進ネット自主グループ	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	中央区発達支援ネット研修 看護師等研修会(オンライン) 危機管理研修会(オンライン) 人権保育研修会 乳児保育研修(オンライン) 主任保育士研修会 障がい児保育研修会(オンライン) 保護者支援研修会(〃) 幼児保育研修会(〃) 食育・アレルギー対応研修会(〃) 保健衛生・安全対策研修会(〃) マネジメント研修会(〃)	1 1 1 1 2 1 4 1 3 2 1 2
ブロック	食育推進ネット自主グループ研 給食部会研修会 アンガーマネジメント研修	1 1 1	中央区発達支援ネット研修会 保育士等研修会 東部・中央ブロック研修会	1 1 2
その他	上田事務所労務研修会 (オンライン) ハラスメント研修(オンライン)	3 11		
	小計	43名	小計	27名
令和 6 年度 合計 43 研修会 参加者 70 名				
<u>感 想</u> キャリアアップ研修と本研修を兼ねることは通常の保育をしながらよく消化されたと思う。 保育行政・保育内容共に時々刻々変化していく中で、研修は欠かすことのできないことであると思う 前向きにそして積極的に受け入れながら或いは多角的に導入しながらも、当園の精神と職員編成・質の いかんによっては熟慮が必要になってくることもあろうかと考えられる。				

キャリアアップ研修受講

職域・必須単位	氏 名	取得単位	残単位
副主任 2 名 4 分野以上必須	A	5 分野	必須分野は } クリアするも質の向上に向けて残りの分野は継続
	B	7 分野	必須分野は } 同上
専門リーダー 3 名 4 分野必須	C	6 分野	必須分野は } クリアするも質の向上に向けて残りの分野は研修
	D	6 分野	必須分野は } 同上
	E	7 分野	必須分野は } 同上
分野別 リーダー 5 名 1 分野必須	F	5 分野	残・分野 } クリアしても質の向上に向けて研修継続
	G	4 分野	残・分野 } 同上
	H	2 分野	残・分野 } 同上
	I	2 分野	残・分野 } 同上
主任保育士 1 名	J	1 分野	済（マネジメント） 随意受講

※ 令和 4 年度より上記のメンバーの研修は必須条件となっている。なお上記メンバーは処遇改善手当が各職務に応じて支給されている。研修のための資格条件として園長の推薦が必要となっている。
今年度より 1 名受講を開始している。

取組
組
に
対
す
る
体
系
の



上記キャリアアップ受講の研修費用と研修日数（時間）は公認、オンライン研修、レポート提出が必須。1 分野につき 15 時間を要するため 2 日半の日数を要する。現状として上記の取得単位については熊本県主催の研修に参加のため研修費に係る費用負担はない。
研修期間が長い為その間の日常の保育は他の職員で補うことになる。お互いに理解し合いながら進め、全員が全分野取得を目指し、保育の質の向上を図るねらいがある。上記該当者のみではなく経験年数により他の職員も時期がくれば次のステップとして分野取得を考えている。

園内研修及び福利厚生

種 類	内 容
1) 法人の精神	* 聖嬰会の精神を深め保育に生かす努力を続ける * 24 年度より職員会議の前に創立者の伝記や遺稿を読みながら、法人の精神を深めていくための手段としている * 朝礼を行う時間のゆとりがないため、朝礼伝達表をとおして「典礼」「創立者の記念すべき日」「修道会の記念日」等を思い起こす記事の掲載に努めている * 講話等により理解できる範囲でお互いに聖嬰会の精神に沿った保育及び園の方針に沿った活動ができるようにその都度熟考しながら進めている。
2) 歌唱指導 初年度 (H18.4 開始) R6.3.31 現在 16 年	指導者：岩代千加子先生⇒地元の声楽家 サークル等を主催 コンサート等を開催 毎月一回指導を受ける。 * 本格的な声楽家の訓練に戸惑いながらも続けている 指導者の優しさの中にも本音の指導に傾きつつ質の向上に努めている。 毎年春には「お花見コンサート」が県立劇場で行われ本園は賛助出演で招待を頂いての参加となっている。卒園していく子どもたちも全員が劇場の檜舞台に立たせて頂いての参加となっている。保護者の皆さんからも期待と喜びの声が届けられている。
3) 救急訓練	* 「人口呼吸器 118 ユニット」により毎月全職員で訓練の日を設けて実施している。 器具はあっても全職員誰でもいざというときに使いこなせるためであり、年に 1 回は発売元の方が来られて器具の点検と訓練指導が行われている。なお実際の酸素ボンベ

	を使用しているため訓練で使いきりの時は「酸素ボンベ」の交換を行う。 ※令和6年度の訓練日 4/9 6/4 7/12 9/26 10/17 11/12 12/17 1/20 3/11 計9回
4) 職員福利厚生 (職員研修旅行)	職員親睦会(歓迎会・年度初め会・忘年会・お別れ会・ご苦労さん会(弁当)等々 研修旅行 3/1～2(土、日) *1回目:5月中旬に全員終了 2回目:11/28 嘱託委の医師によって全員終了
5) 健康診断	*細菌検査:赤痢菌 サルモネラ菌 O-157
6) 細菌検査	受検者:調理担当者2名 乳児担当者7名 主任保育士1名計10名 * 毎月実施
7) ノロウイルス	*ノロウイルス抗原定性:調理師2名 年1回・・・結果 2/8 2名共に陰性
8) 退職共済会	*福祉医療機構退職共済加入

XI 全体動向

月日	子どもの動き	月日	施設整備
4/1	始園式	4/30	カープミラー修理工事 103,400 円
4/3	入園式		
4/15	幼年消防クラブ編成式		
4/26	誕生会		
4/27	クラス懇談会		
5/2	子どもの日祝福式		
5/8.9	蟻虫検査		
5/17	誕生会		
5/28	お見知り遠足		
5/30	聖母行列		
6/1	保護者の会総会	6/10	外壁部分塗装替工事 495,000 円
6/8	卒園児交流会		
6/13	歯科検診		
6/21	誕生会		
6/28	フッ素塗布Ⅰ(0～2 歳)		
7/5	七夕まつり		
7/12	誕生会		
7/19～20	お泊り保育		
7/29～	混合保育開始		
7/27	夏祭り		
8/23	誕生会		
8/30	水泳大会		
	混合保育終了		
9/13	敬老の集い		
9/19	高齢者の集い		
9/20	誕生会		
10/3	フッ素塗布Ⅱ		
10/10	運動会予行練習Ⅰ		
10/11	誕生会		
10/17	運動会予行練習Ⅱ		
10/20	運動会		

10/24	秋の遠足		
10/31	ハロウィンパーティー		
11/12	健康診断		
11/13	保育参観		
11/14	七五三祝福式		
11/15	誕生会		
11/19	感謝デー（中央消防署）		
11/20	年長児クッキング		
11/21	園外保育		
11/22	感謝デー（県警機動隊）		
11/30	親子ふれあい会（保護者会）		
12/4	年長シルエット劇場		
12/5	お祝い会予行練習Ⅰ		
12/6	誕生会		
12/12	予行練習Ⅱ		
12/14	クリスマスお祝い会		
12/24	クリスマスパーティー		
12/25	年長児ご降誕ミサ参加		
12/29・1/3	年末年始休お休み		
1/4	年初めの集い		
1/9	だご汁会		
1/19	誕生会		
1/23	年長クッキング		
1/25	かるた大会		
1/30	幼保小連携の日		
2/3	節分		
2/6	焼き芋会		
2/7	フッ素塗布Ⅲ		
2/13	なわとび大会		
2/18	年長児クッキング		
2/20	マラソン大会		
2/27	修園遠足		
3/3	ひなまつり		
3/5	年長クッキー生地作り		
3/6	〃 型抜き	3/25	ホール空調機取替工事 2,365,000 円
3/7	3月誕生会・お別れ会		
3/13	幼年消防クラブ修了式		
3/16	お花見コンサート		
3/18	次年度入園説明会		
3/22	卒園式		
3/29.31	新年度準備		

業務委託契約締結および実績状況

業 務 内 容	委 託 業 者 名 お よ び 実 施 状 況
消防用設備点検	末吉商会 KK 熊本市中央区新大江 2 丁目 17-10 TEL 096-362-2395 実施日 = 5/15 11/15
非常通報装置保守点検	テルウエル西日本 KK 大阪市中心区森之宮中央 1-7-12 TEL 092-452-1518 熊本地区担当 096-361-5071 実施日 = 419 7/04 10/7 1/9
空調機フィルター点検	西部ガスリビングKK 熊本市中央区萩原町 14-10 冷暖房フィルター・室外機メンテ TEL 096-370-8680
電気保安管理業務	九州電気管理技術者協会 電気管理技術者 会員 池辺慎一郎 熊本県鹿本郡植木町小野 1022-7 -15- TEL 096-273-4627 実施日 = 1 回 / 月
園庭樹木芝花等管理業務	(有) わかまつ造園 熊本市西梶尾町 559-13 TEL 096-245-2232 実施日 = 年間通しての芝生 樹木維持管理

X 令和6年度取り組むべき課題

- ・休日と有給休暇の取得率向上。
- ・バースデイ休暇制の定着。
- ・業務負担軽減に向けての取組
*ICT 化等